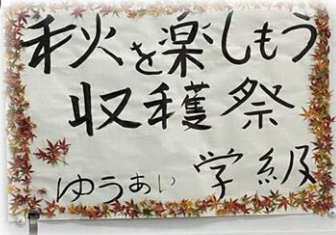


# 校長室からつぶやき・・・ 「ツイート」新聞



宇美町立宇美南中学校  
第41号  
文責 校長 熊本 寿美  
令和3年12月6日(月)



11月25日(木)に、ゆうあい学級の学習で「収穫祭」が実施されました。ゆうあい学級で学んだことを発表する機会です。招待を受けた職員が参加しました。自立の学習でクロームブックを使って調べてレシピをつくって料理したお芋のアイデア料理や、音楽の授業で練習した歌の発表、国語の授業で学習した毛筆でのタイトルやありがとうのメッセージなど、心温まるおもてなしを受けました。自分たちで司会や発表を進め、一人一人が自分の役割を果たす成長の姿が見られました。ゆうあい畑の野菜の収穫とゆうあい学級の学びの収穫に感動しました。本校のゆうあい学級は、自立に向けた支援教育が充実しています。



## 「社協だより」に3学年の輝く姿が掲載されています。

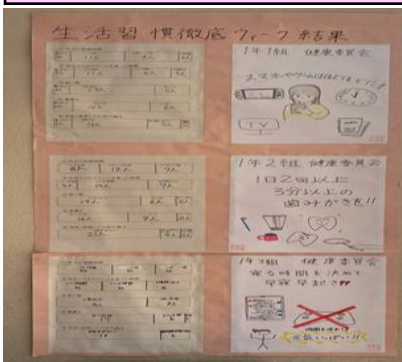


宇美町社会福祉協議会から発行されている「社協だより」に、本年度3学年で行った福祉講座の内容が紹介されています。この取組では、3年生の素晴らしい行動力が発揮されました。講座の中での寸劇に率先して行動する生徒たちは、「認知症のおばあちゃんになんと声をかけるのか」の問いに、場面を理解し自分の考えをもって自分の言葉で伝えています。周りからも温かな拍手が自然と起こります。講座からの学びも優しい気持ちやこれからの行動意識の高まりが伝わる感想です。相手の気持ちを理解しようと相手と向き合うことや自分の気持ちを素直に表現する3年生の良さが発信されている記事となっています。



**【紹介された感想】** 誰もが安心して暮らせるようになるためには、認知症の人だからといって避けるのではなく、みんなが認知症について正しい知識をもって助け合うことがこれからの世の中に求められていることを知った。それを知識として覚えるだけではなく、もしそのような場面にでくわしたら行動できるようになりたいです。優しい口調で相手の言葉や行動に合わせて、ゆっくり対応してあげることが認知症の人への対応としてよいので実行したいです。

## 感染予防・健康づくりを発信する健康委員会の取組



生活習慣調査とその対応の発信や感染予防の換気を徹底させるアイデアプレート設置など、健康委員会は、南中生の健康づくりを促進する取組を主体的に実践しています。



感染症対策として、校内のトイレの手洗い場に自動水栓が取り付けられました。ご対応に感謝いたします。

「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり